

今から始める税理士学習法

<本日のスケジュール>

- | | |
|--------------------|------|
| ■ 20:00～20:45(45分) | セミナー |
| ■ 20:45～ | 質疑応答 |

当セミナー資料の著作権はTAC株式会社に帰属します。著作権者の許可なく、無断で、複製、頒布、譲渡、貸与、転載、公衆送信等を使用することはできません。

セミナー内容

- 1 税理士試験の特徴
- 2 受験プランの立て方
- 3 今から始める税理士学習プラン
 - ① TACの開講コース
 - ② 学習計画の立て方
 - ③ オススメ学習プラン

(みなさんへのアンケート)

質問項目

1. 現在の簿記の知識レベルについて
2. 現在の職業について

投票画面が表示されましたら、
該当する項目を選択してください。

1 税理士試験の特徴

税理士試験スケジュール

受験申込：5月上旬～中旬

試験日：8月上旬～中旬

合格発表：12月中旬

<試験日程（例年）>

1日目		2日目		3日目	
簿記論	9:00～11:00	法人税法	9:00～11:00	固定資産税	9:00～11:00
財務諸表論	12:30～14:30	所得税法	12:00～14:00	国税徴収法	12:00～14:00
消費税法 or 酒税法	15:30～17:30	相続税法	15:00～17:00	事業税 or 住民税	15:00～17:00

受験資格（代表例）

▶学識

- 大学・短大等を卒業 ⇒ 法律学または経済学に属する科目を1科目以上履修
- 大学3年次以上 ⇒ 法律学または経済学に属する科目を含め62単位以上取得

▶資格

- 日商簿記1級合格者
- 全経簿記上級合格者

▶職歴

- 会計事務所・税理士法人で2年以上勤務
- 一般企業の経理部門で2年以上勤務など

※ いずれか1つでも要件を満たせばOK！

【問い合わせ先】
国税審議会税理士分科会
TEL：03-3581-4161

税理士試験の特徴① 科目選択制

●全11科目の中から5科目を選択

会計科目	税法科目	
必須(2科目)	選択必須(1～2科目)	選択(1～2科目)
簿記論	法人税法	相続税法
財務諸表論	所得税法	消費税法 or 酒税法
		固定資産税
		事業税 or 住民税
		国税徴収法

税理士試験の特徴② 科目合格制

▶ 1科目ずつ受験でき、科目ごとに合否が判定

⇒働きながら（大学に通いながら）資格取得が目指せる！

▶ 合格した科目は生涯有効！

⇒ライフプランに応じた受験が可能！

∴ 受験生の年齢層が幅広い！

税理士試験・合格基準

▶合格基準点（令和2年度）

各科目とも満点の60%

⇒100点満点なので、要は60点とれば合格！

▶合格率

科目ごとの合格率は毎年15%前後

⇒実質的には“競争試験”！

令和2年度税理士試験・合格率

	簿記	財表	法人	所得	相続	消費
受験者数	10,757	8,568	3,658	1,437	2,499	6,261
合格者数	2,429	1,630	588	173	264	782
合格率	22.6%	19.0%	16.1%	12.0%	10.6%	12.5%

	酒税	固定	事業	住民	国徴	合計
受験者数	446	874	335	381	1,629	36,845
合格者数	62	118	44	69	198	6,357
合格率	13.9%	13.5%	13.1%	18.1%	12.2%	17.3%

税理士試験の合否のポイント

多くの受験生が解答できる
基本的事項をどれだけ確実に
得点できるかで合否は決まる！

2 受験プランの立て方

① 長期目標の設定（何年で5科目合格？）

- ▶ 1科目あたりの学習期間は7カ月～1年
- ▶ 5科目合格までの期間は、学習環境によって異なる

● 受験専念 ⇒ 2～3年を目標
(1年に2～3科目ずつ受験)

● 仕事両立 ⇒ 3～5年を目標
(1年に1～2科目ずつ受験)

② 短期目標の設定（1年目の受験科目は？）

▶ 初受験に向いている科目 ⇒ 簿記論・財務諸表論

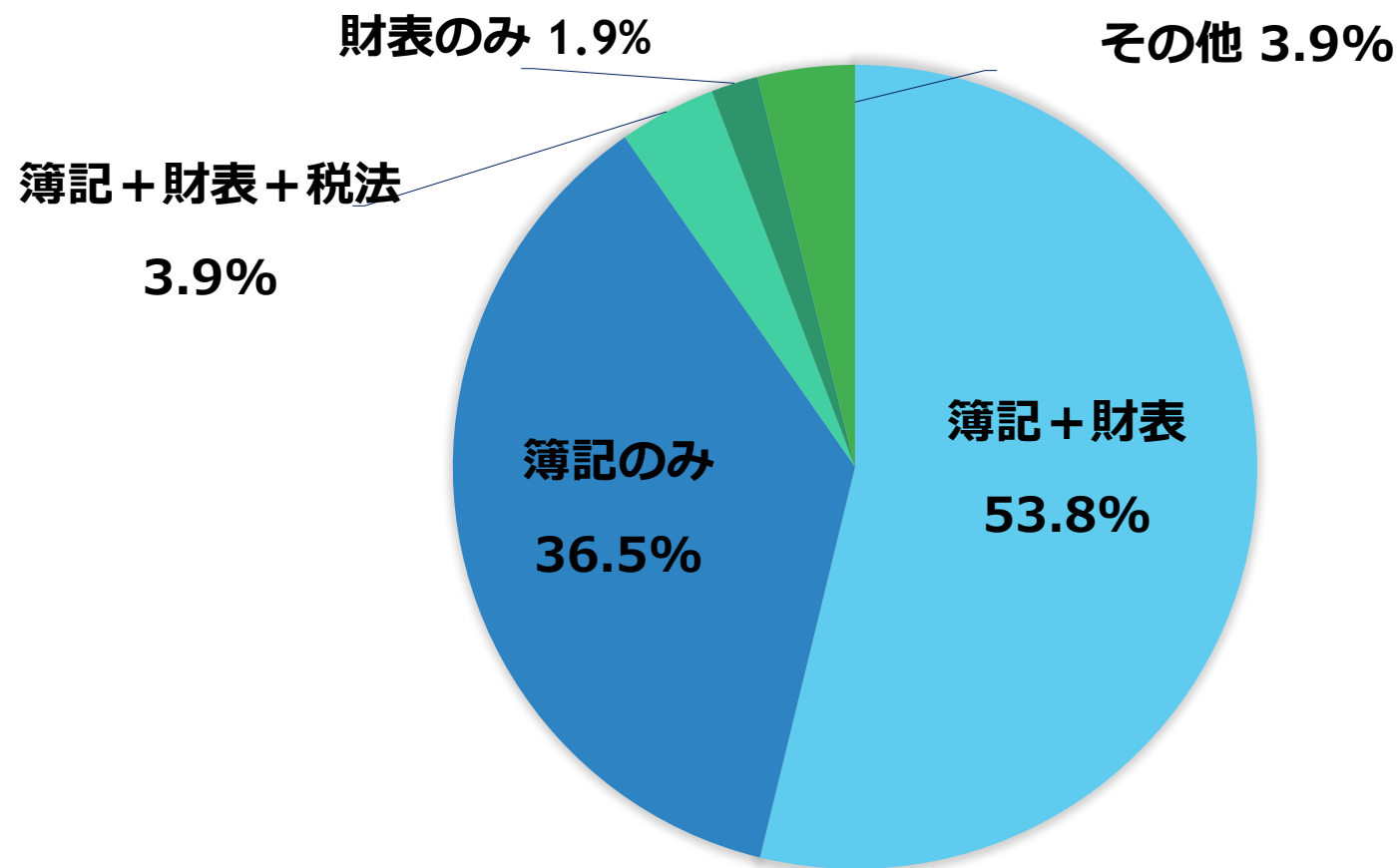
▶ 初受験に向いていない科目 ⇒ 法人税法・所得税法・事業税・住民税

【1週間の学習時間に応じた科目選択の具体例】

学習時間／週	科 目		
30時間以上	簿記論	財務諸表論	税法科目（ボリューム少）※
20～25時間程度	簿記論	財務諸表論	
15～20時間程度	簿記論	税法科目（ボリューム少）※	
10～15時間程度	簿記論		

※ 消費税法・酒税法・固定資産税・国税徴収法のうちいずれか1科目

最初の受験科目



令和2年度税理士試験・5科目合格者アンケートより

3 今から始める 税理士学習プラン

① TACの開講コース

● 基礎マスター+上級コース（9月開講）

▶ 基礎期（年内）・応用期（1～4月）・直前期（5～7月）で
出題範囲の内容を3回転学習

基礎期 ⇒ 得点源となる基礎論点をインプット

応用期 ⇒ 応用論点習得+問題演習で解答テクニックを身につける

直前期 ⇒ 学習項目の総まとめ+答案練習で総仕上げ

▶ 講義回数（簿記論・財務諸表論） ⇒ 本来は通年週2回



「Webフォロー」や「ビデオブース追っかけフォロー」等を利用して
週3回講義ペースで学習を進めると、年内に教室講座の日程に追いつく！
（Web通信講座やビデオブース講座の場合も同様）

① T A Cの開講コース

● 速修コース（12月・1月開講）

▶ 7～8カ月間の短期間で2022年合格を目指すコース

基礎・応用期 ⇒ 重要論点を徹底的にインプット

直前期 ⇒ 学習項目の総まとめ＋答案練習で総仕上げ

▶ 講義回数

簿記論・財務諸表論・消費税法 ⇒ 週2回

酒税法・固定資産税・国税徴収法 ⇒ 週1回



短期集中の専用カリキュラムに沿って学習することで、
合格レベルの実力を身につけることができる！

② 学習計画の立て方

▶ 1 週間の生活スケジュールに学習時間を組み込む

- ⇒「1週間の学習スケジュール表」を作成し、「いつ」「何を」学習するかを計画立て、それを必ず実行！（税理士受験の学習を習慣づける）
- ⇒学習を継続するには、実行可能な計画を立てることがポイント！

▶ 講義時間と同程度の復習時間を次の講義までに確保

- ⇒“問題が解ける”レベルに引き上げるためには、講義時間（2時間40分）と同程度（3時間程度）の復習時間が必要
- ⇒講義を受けてから復習するまで時間を空けてしまうと、学習した内容をすぐに忘れてしまう

∴ **次の講義までに講義時間と同程度の復習時間を確保することで、
学習効果が高まり、さらに受験勉強が継続しやすくなる
（できれば講義を受けた当日または翌日から！）**

② 学習計画の立て方

▶ 毎日学習する

- ⇒知識の定着には、繰り返し復習することが効果的
- ⇒30分など短時間でも良いので毎日学習時間を確保する

▶ 早朝時間を活用

- ⇒安定して学習時間が確保できる
- ⇒頭がクリアな状態で学習に取り組める

▶ スキマ時間を活用

- ⇒通勤・通学などの移動時間で理論暗記
- ⇒出勤前や昼の休憩時間を利用して問題演習

③ オススメ学習プラン

● 1 科目受験の場合

⇒ 簿記論を「基礎マスター＋上級コース」で学習

▶年内：Web講義を週3回ペースで視聴して
通常カリキュラムに追いつく

▶年明：教室講座の講義日程（Web通信講座の配信日程）
に合わせて週2ペースで学習を継続

【参考】 1 週間の学習スケジュール表（年内）

	月	火	水	木	金	土	日
6:00	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備		
7:00	復習（簿記）	復習（簿記）	復習（簿記）	復習（簿記）	復習（簿記）	起床・準備	
8:00	移動	移動	移動	移動	移動		
9:00	会社	会社	会社	会社	会社		
10:00						講義（簿記）	
11:00							
12:00						休憩	
13:00						復習（簿記）	
14:00							
15:00							
16:00							
17:00							
18:00	移動	移動	移動	移動	移動		
19:00	講義（簿記）			講義（簿記）			
20:00					復習（簿記）		
21:00							
22:00							
23:00							
0:00							

【参考】 1 週間の学習スケジュール表（年明）

	月	火	水	木	金	土	日
6:00	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備		
7:00	復習（簿記）	復習（簿記）	復習（簿記）	復習（簿記）	復習（簿記）	起床・準備	
8:00	移動	移動	移動	移動	移動		
9:00	会社	会社	会社	会社	会社	復習（簿記）	
10:00							
11:00							
12:00							
13:00							
14:00							
15:00							
16:00							
17:00							
18:00	移動	移動	移動	移動	移動		
19:00	講義（簿記）			講義（簿記）			
20:00							
21:00							
22:00	移動			移動			
23:00							
0:00							

③ オススメ学習プラン

- 2科目受験（簿記論＋国税徴収法）の場合

- ⇒ 簿記論を「基礎マスター＋上級コース」で学習

- ⇒ 国税徴収法を「速修コース」で学習

- ▶ 7月まで週3回講義ペースを継続して学習

【参考】 1 週間の学習スケジュール表（年内）

	月	火	水	木	金	土	日
6:00	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備		
7:00	復習（簿記）	復習（簿記）	復習（簿記）	復習（簿記）	復習（簿記）	起床・準備	
8:00	移動	移動	移動	移動	移動		
9:00	会社	会社	会社	会社	会社		
10:00						講義（簿記）	
11:00							
12:00						休憩	
13:00						復習（簿記）	
14:00							
15:00							
16:00							
17:00							
18:00	移動	移動	移動	移動	移動		
19:00	講義（簿記）			講義（簿記）			
20:00					復習（簿記）		
21:00							
22:00							
23:00							
0:00							

【参考】 1 週間の学習スケジュール表（年明）

	月	火	水	木	金	土	日
6:00	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備		
7:00	復習（簿記）	復習（簿記）	復習（簿記）	復習（簿記）	復習（簿記）	起床・準備	
8:00	移動	移動	移動	移動	移動		
9:00	会社	会社	会社	会社	会社		
10:00						講義（国徴）	
11:00							
12:00						休憩	
13:00						復習（国徴）	
14:00							
15:00							
16:00							
17:00							
18:00	移動	移動	移動	移動	移動		
19:00	講義（簿記）			講義（簿記）			
20:00					復習（簿記）		
21:00					復習（国徴）		
22:00	移動			移動			
23:00							
0:00							

③ オススメ学習プラン

● 2科目受験（簿記論＋財務諸表論）の場合

- ⇒ 簿記論を「基礎マスター＋上級コース」で学習
- ⇒ 財務諸表論を「速修コース」で学習

▶ 年内は週3回講義ペース、
年明は週4回講義ペースで学習

▶ 年内に簿記論について先行して学習しているので、
年明から財務諸表論（特に計算）の学習にあたり
アドバンテージをもって臨むことができる

【参考】 1 週間の学習スケジュール表（年内）

	月	火	水	木	金	土	日
6:00	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備		
7:00	復習（簿記）	復習（簿記）	復習（簿記）	復習（簿記）	復習（簿記）	起床・準備	
8:00	移動	移動	移動	移動	移動		
9:00	会社	会社	会社	会社	会社		
10:00						講義（簿記）	
11:00							
12:00						休憩	
13:00						復習（簿記）	
14:00							
15:00							
16:00							
17:00							
18:00	移動	移動	移動	移動	移動		
19:00	講義（簿記）			講義（簿記）			
20:00					復習（簿記）		
21:00							
22:00							
23:00							
0:00							

【参考】 1 週間の学習スケジュール表（年明）

	月	火	水	木	金	土	日
6:00	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備		
7:00	復習（簿記）	復習（簿記）	復習（簿記）	復習（簿記）	復習（簿記）	起床・準備	
8:00	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）		
9:00	会社	会社	会社	会社	会社	移動（暗記）	
10:00						講義（財表）	
11:00							
12:00							
13:00						休憩	
14:00						講義（財表）	
15:00							
16:00							
17:00						復習（財表）	
18:00	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	
19:00	講義（簿記）			講義（簿記）			
20:00		復習（財表）	復習（財表）		復習（簿記）		
21:00					復習（財表）		
22:00	移動（暗記）			移動（暗記）			
23:00							
0:00							